

ZT1 善光寺周辺地域道路美装化事業

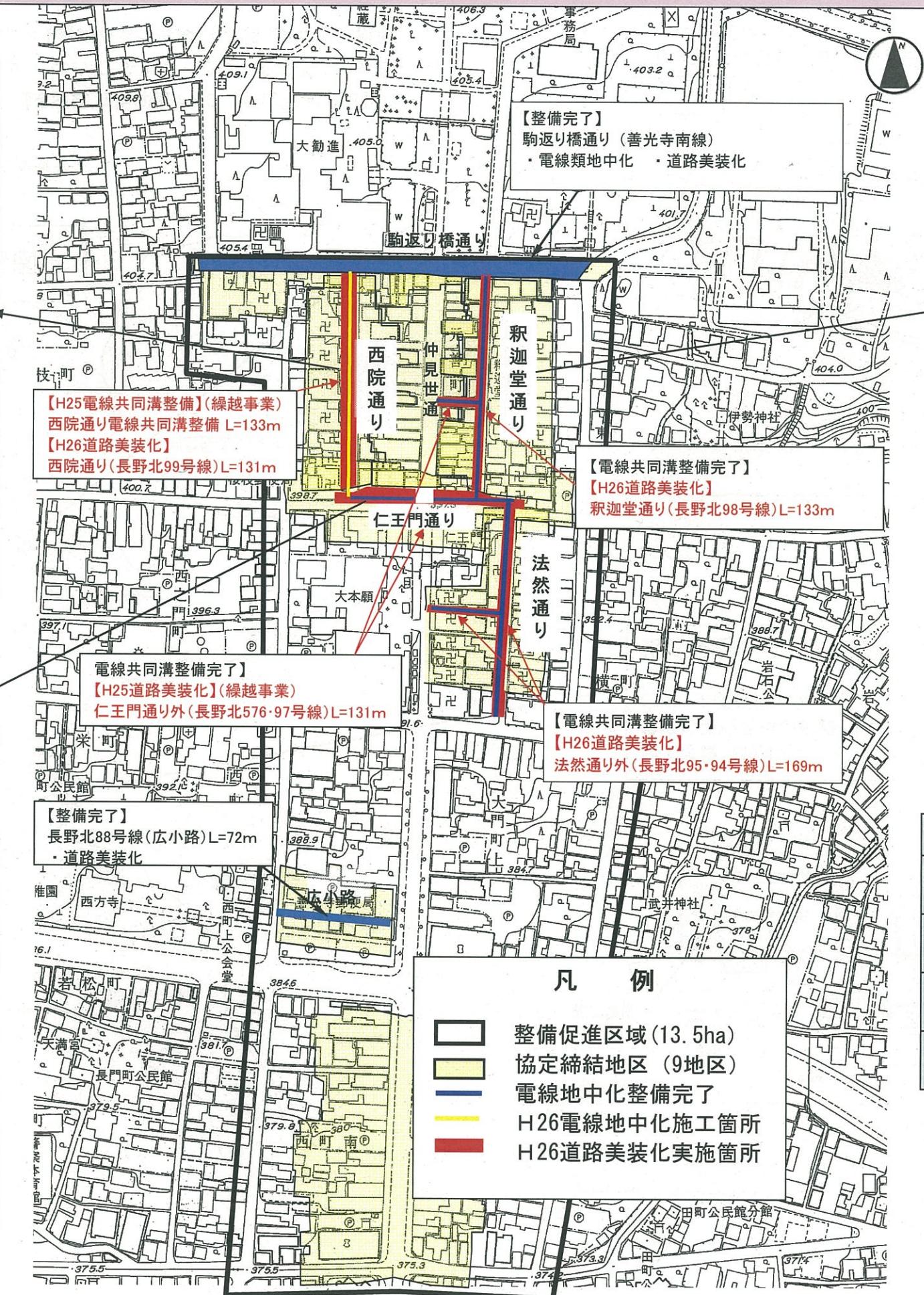
ZT2 善光寺周辺地域電線類地中化事業

資料No.1

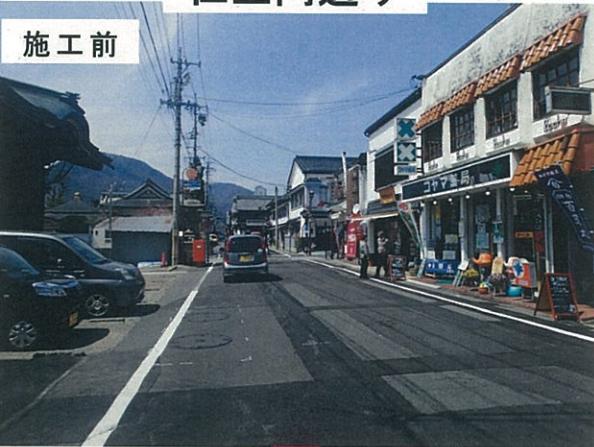
目的
事業期間
支援事業名

善光寺門前にふさわしい景観を保存活用するため、街づくり協定の締結による道路及び住環境の整備等を実施し、ゆとりと潤いのある地区景観形成を推進する。
平成15年度～平成27年度
社会资本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

西院通り



仁王門通り



釈迦堂・法然通り



事業工程表

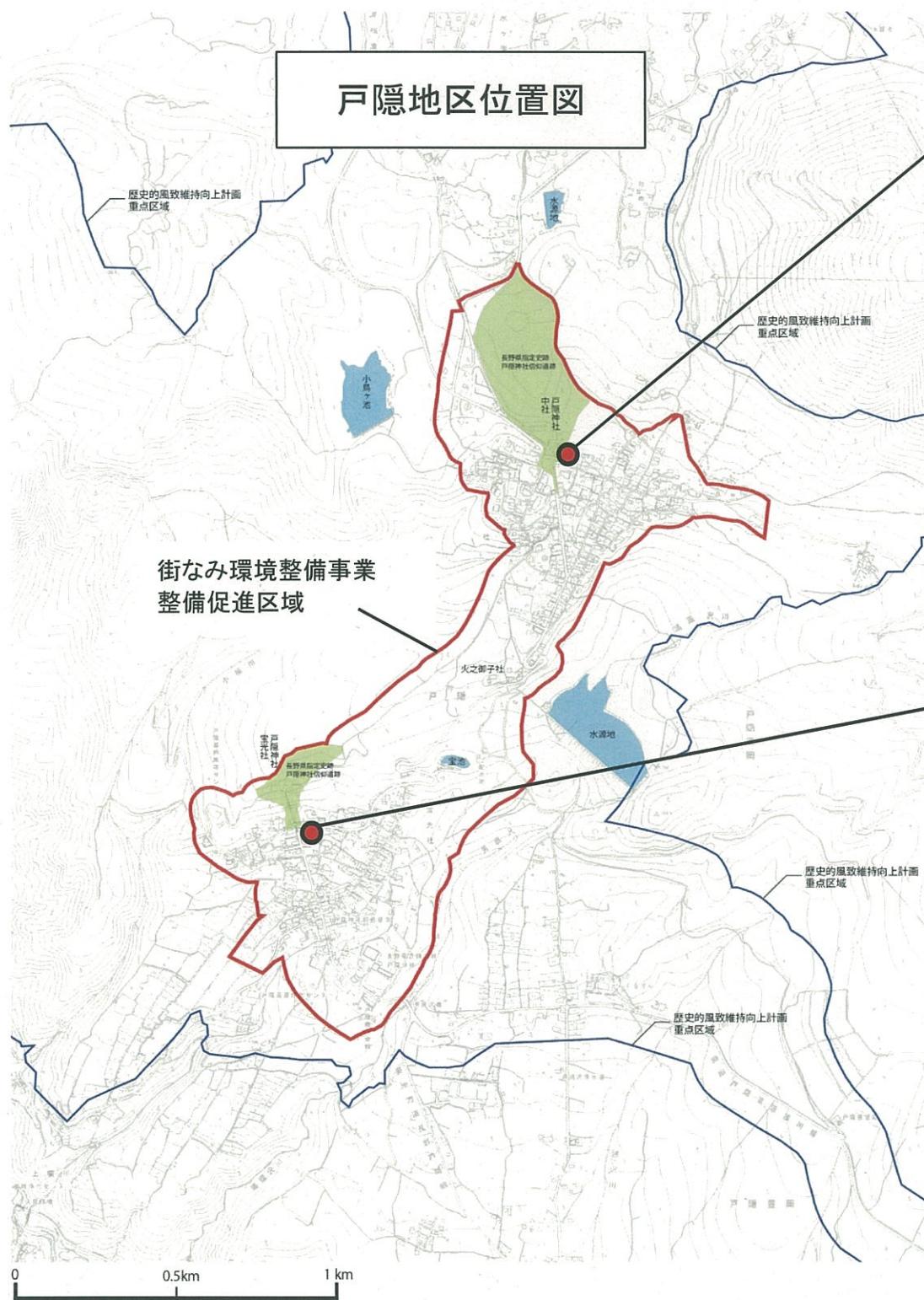
路線名	工種	H26年度				H27 年度
		6月	9月	12月	3月	
仁王門通り外	電線地中化			完了		
	道路美装化					
釈迦堂通り	電線地中化			完了		
	道路美装化					
法然通り外	電線地中化			完了		
	道路美装化					
西院通り	電線地中化					
	道路美装化					

ZT10 景観重要建造物修理助成事業(戸隠地域)

本市が平成23年11月に、景観法第19条第1項の規定による景観重要建造物として指定した宿坊極意(中社、指定番号6号)と越志旅館(宝光社、指定番号7号)について、所有者が実施する建造物の外観及び外観の修繕に伴う構造部の修繕に必要な経費の一部を助成。【補助率4／5 限度額500万円】

・事業期間: 平成26年度～平成30年度

・支援事業名: 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)



指定番号6号 宿坊極意

○H26年度実施内容

庫裡の西側屋根の修繕(茅葺屋根の葺き替え)

施工面積: 約98m²



庫裡 西面の現況

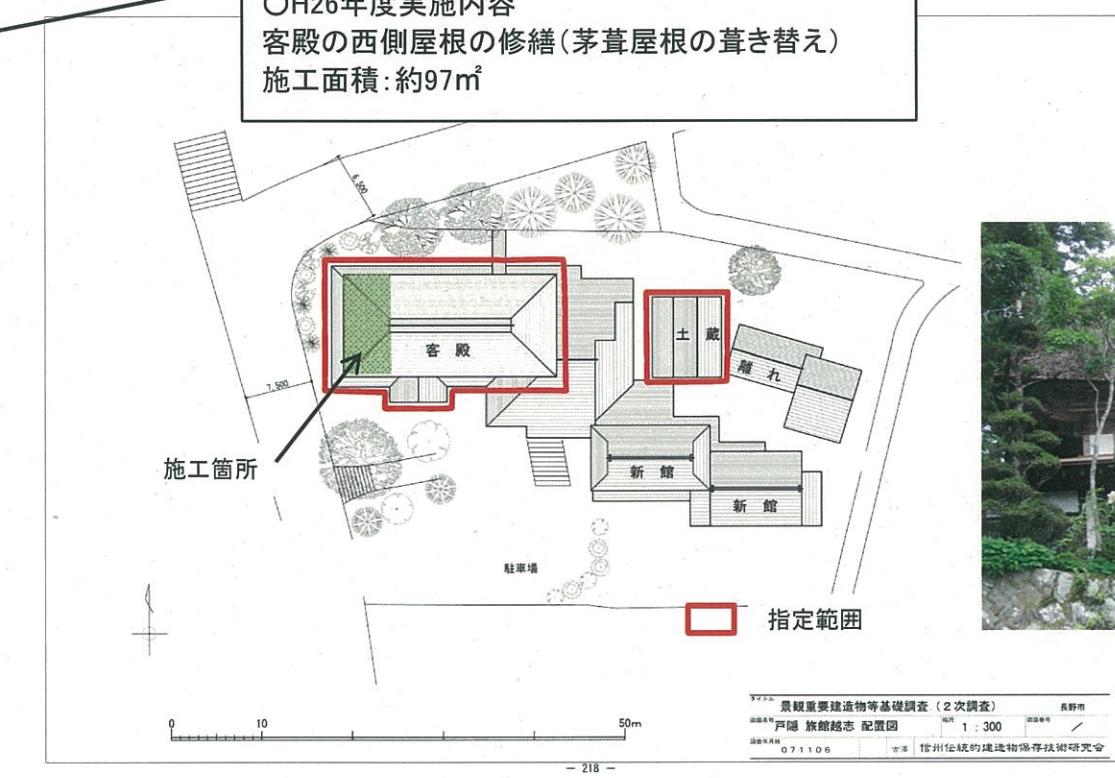


指定番号7号 越志旅館

○H26年度実施内容

客殿の西側屋根の修繕(茅葺屋根の葺き替え)

施工面積: 約97m²



客殿 西面の現況

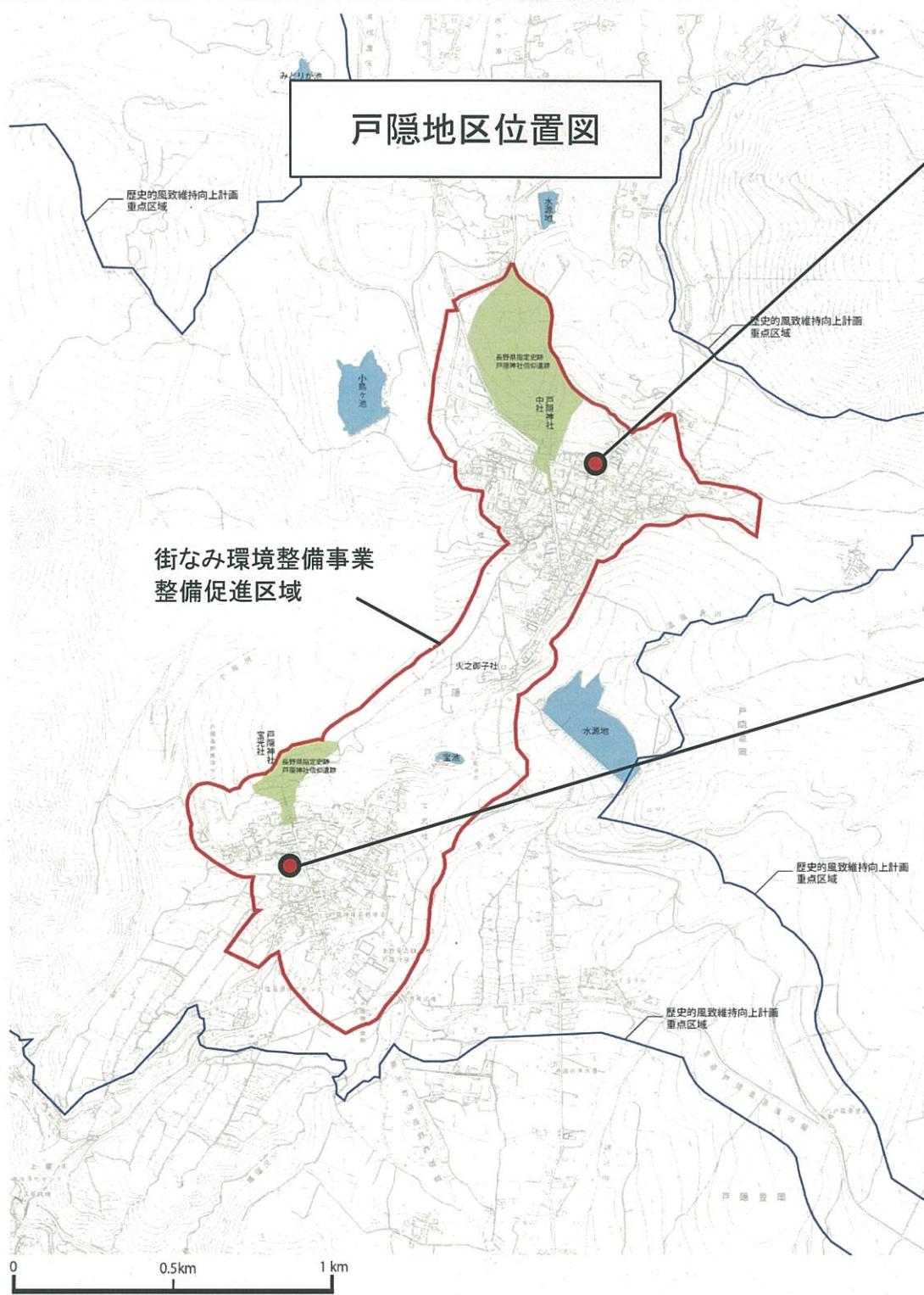


ZT15 歴史的風致形成建造物修理助成事業

本市が平成26年3月に、地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律第12条第1項の規定による歴史的風致形成建造物として指定した武井旅館(宝光社、指定番号4号)と横倉旅館(中社、指定番号5号)について、所有者が実施する建造物の外観及び内装(一般公開の用に供する部分)に係る修理・修景に要する経費の一部を助成。【補助率2/3 限度額300万円】

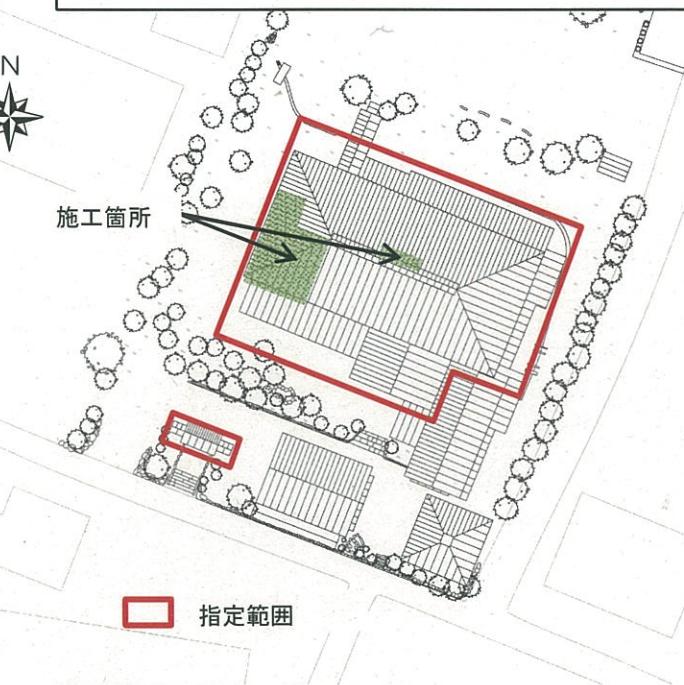
・事業期間:平成26年度～平成34年度

・支援事業名:社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)



指定番号5号 横倉旅館

○H26年度実施内容
(主屋(指定範囲)西側の茅葺屋根の葺き替え)
施工面積:約45m²

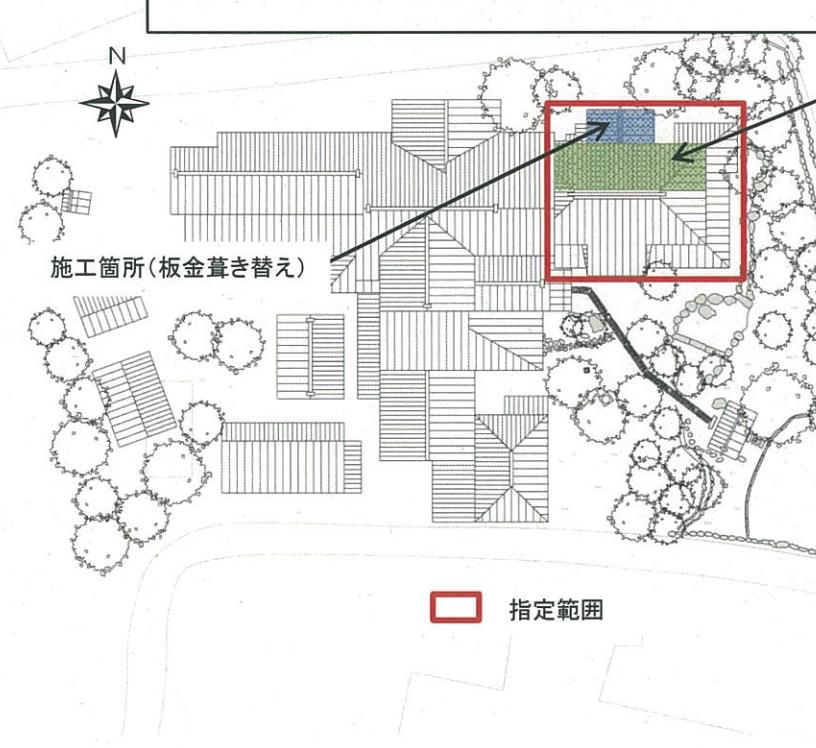


主屋 西面の現況



指定番号4号 武井旅館

○H26年度実施内容
主屋(指定範囲)の北側屋根の修理(茅葺き替え、板金葺き替え)
施工面積:茅葺き替え約72m²、鉄板葺き替え約30m²



主屋(指定部分) 北面の現況

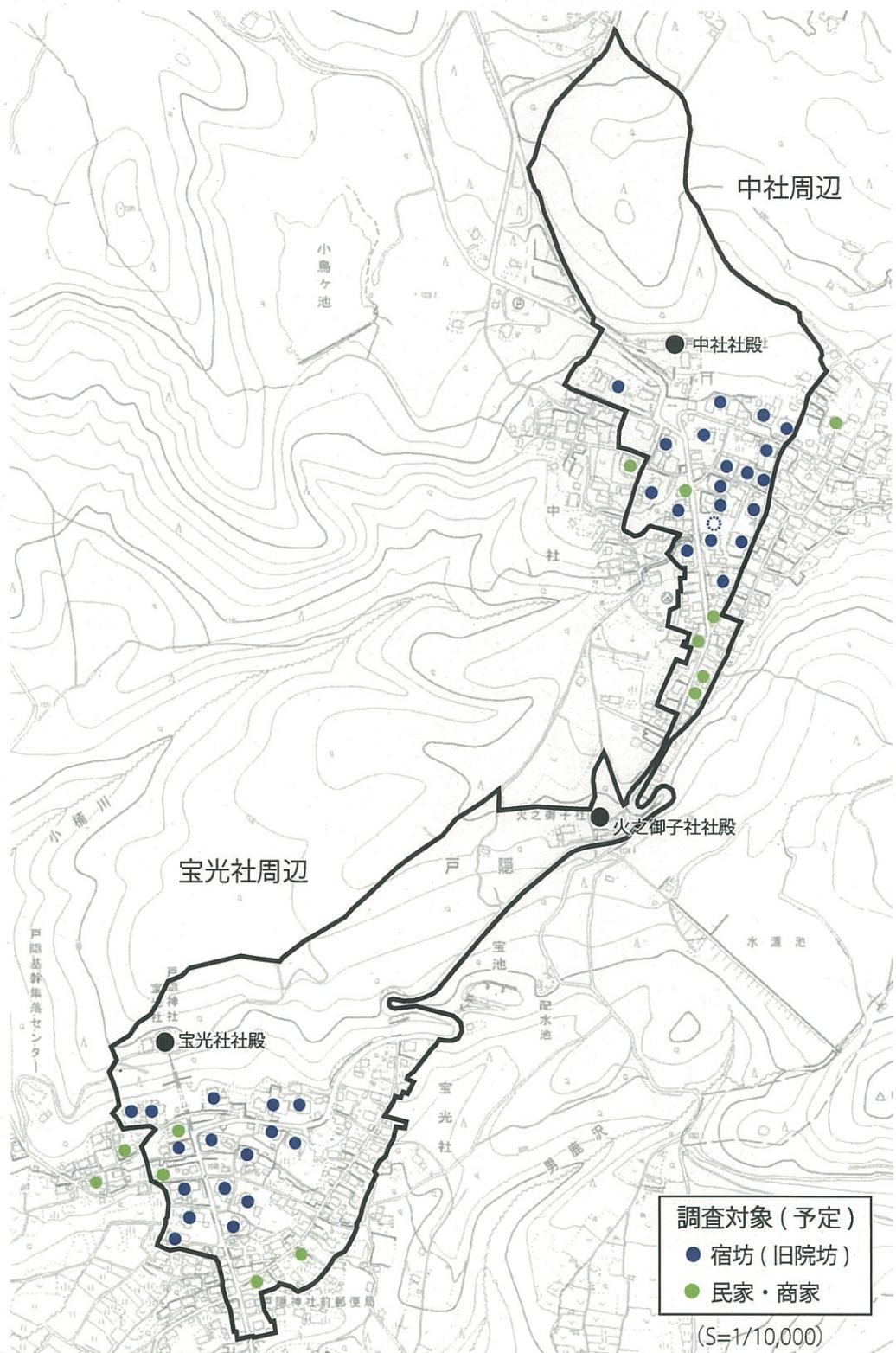


ZT13 戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査事業

目的 戸隠中社・宝光社地区の伝統的建造物群保存地区の指定に向けて、地域の伝統的な宿坊建築を中心に保存対策調査を実施する。

事業期間 平成26年度～平成28年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金



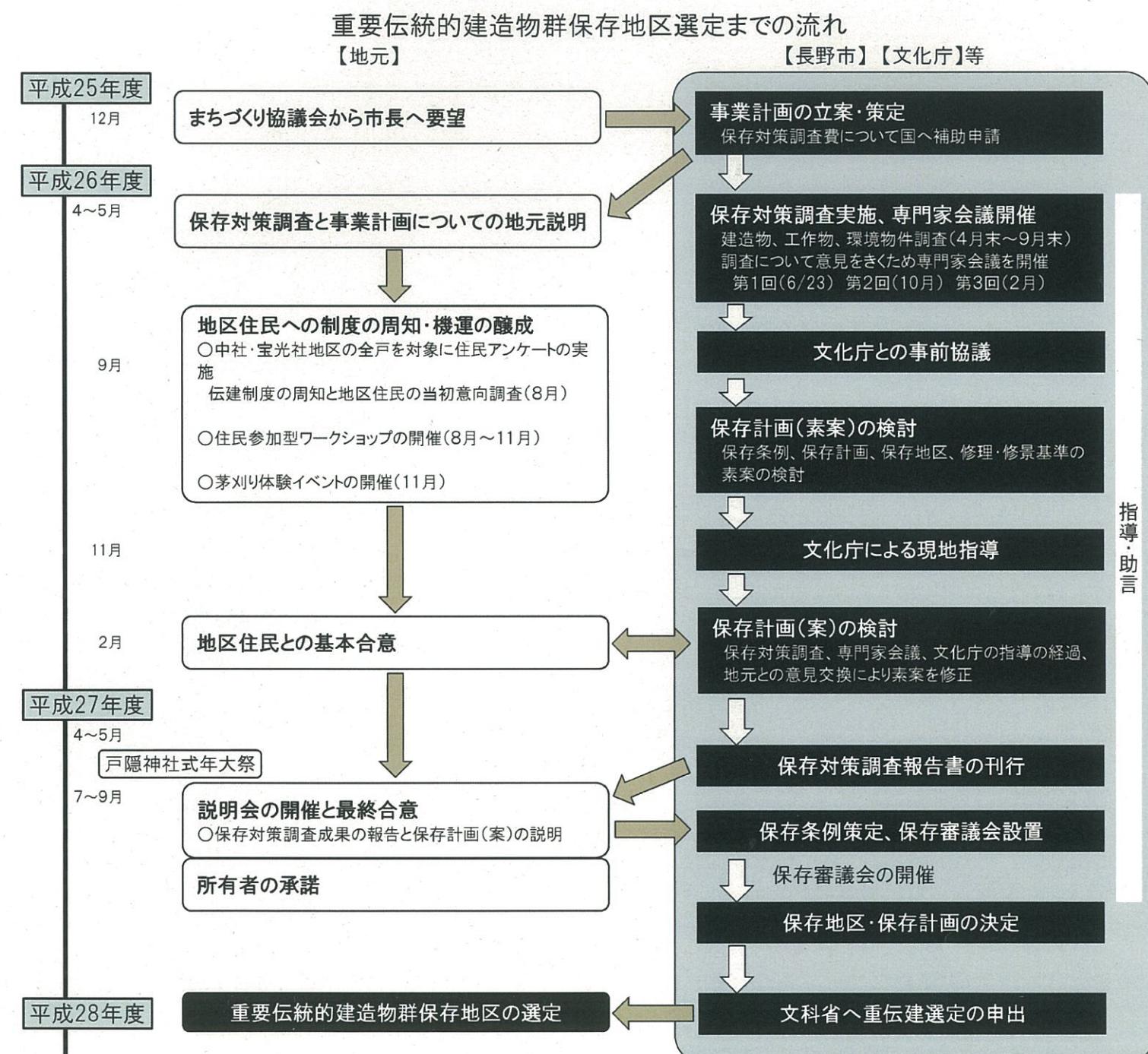
戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査 調査対象範囲図(全域)

《平成26年度事業》

- ・戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査(現地調査)

◆調査内容◆

- ・所有者への聞き取り
平成24年度に実施した「戸隠地区街並み環境整備事業基礎調査」を基に、建築年、増改築の経過、建物の特徴、古写真の有無、環境物件の有無等について聞き取り。
- ・建物及び工作物の平面図の実測
概ね築50年以上の建物及び工作物について実測。
増改築している建物については、概ね築50年以上の構造体が残存している範囲を実測。





●コンセプト

善光寺表参道として、車中心から歩行者にやさしい通りとし、まちなかの回遊性と活性化を高める。

●事業期間

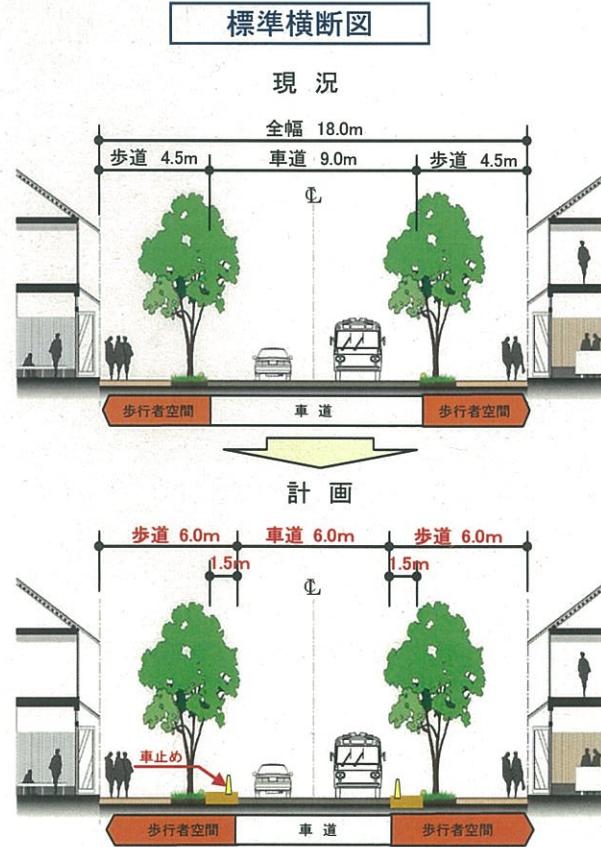
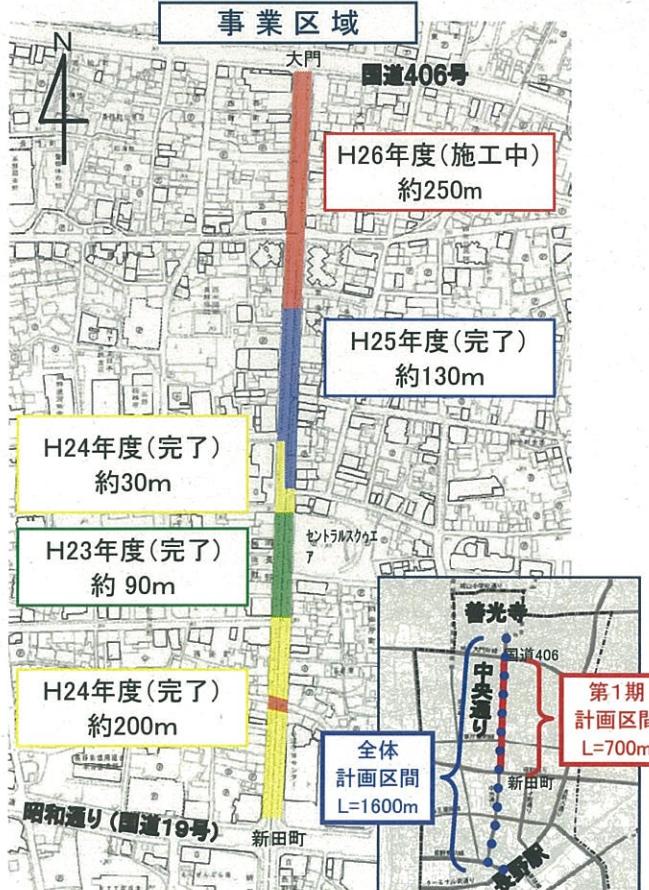
平成21年度から平成26年度

●総事業費

約 7.6億円

●事業内容

歩道の拡幅、歩車道の石畳化、施設の整備(ベンチなどの休憩スペースの設置)など

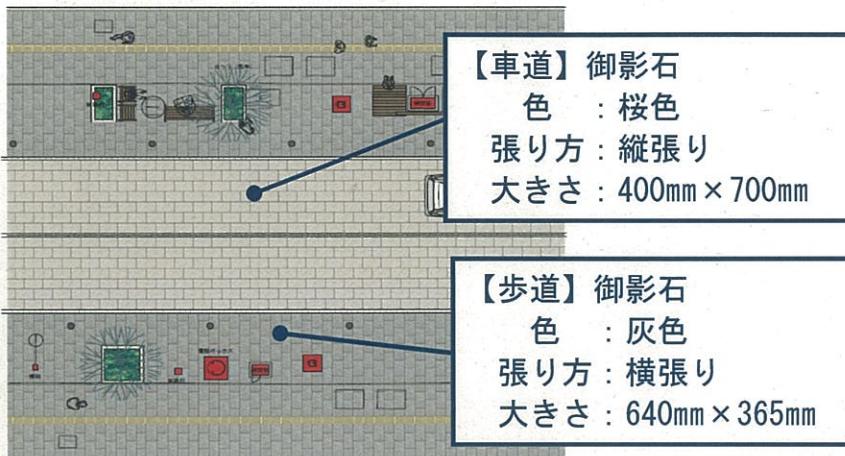


●デザインコンセプト

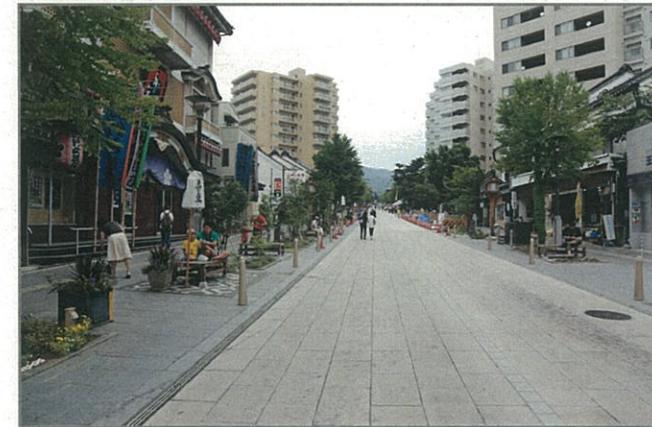
石畠を一本の時間道として
長野駅から善光寺へ 現代から古の仏都へ誘われる

善光寺表参道から受ける「和」のイメージを大切にし、中央通りを「善光寺へ導く一本の道」として捉え、参道の象徴である石畠により連続性のあるまちづくり、道づくりを行う。

舗装デザイン



●整備状況

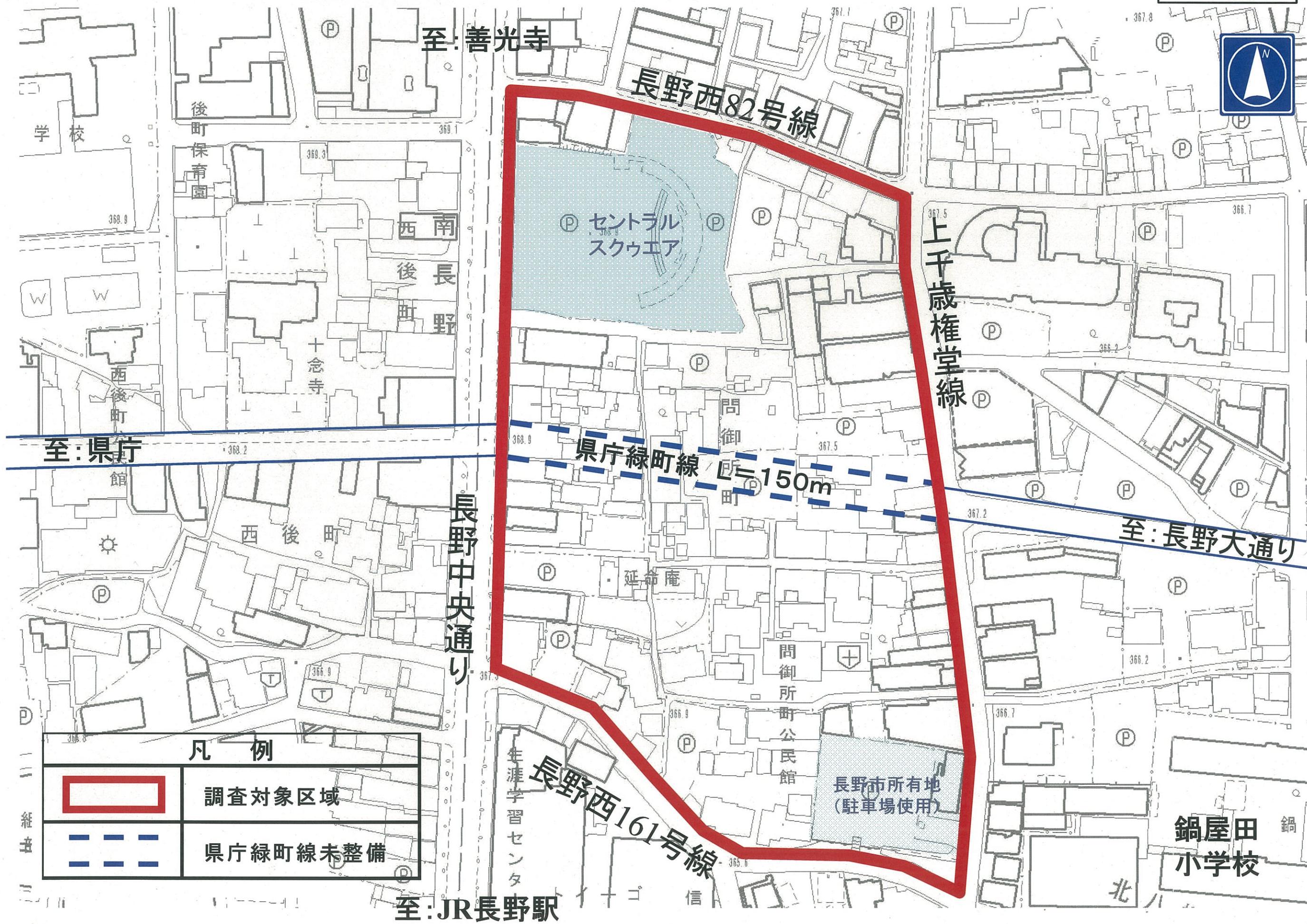


↑石畠化され歩行者優先となった道路では、伝統的な屋台巡行などの祭りが復活した。



ZT6事業／県庁緑町線沿線地区計画調査(A=約3.5ha)位置図

資料No.6



ZT11 弥栄神社の御祭礼等支援事業

進捗評価シート

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

(様式1-3)

項目	評価対象年度	26年度
	現在の状況	
弥栄神社の御祭礼等支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～平成27年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 弥栄神社の御祭礼をはじめ、重点区域における伝統的な祭礼等に対して支援を行う。なお、弥栄神社の御祭礼においては、曳き回される屋台の巡回を支援するため、各町で保管している屋台や祭礼用具の組立及び解体、補修等に対して補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成26年7月12日～13日に、ながの祇園祭御祭礼屋台巡行が行われた。運行屋台5台、置き屋台1台の計6台に対して市の補助金を交付した。

平成24年度から、祇園祭における屋台運行の毎年実施が復活し、平成26年度は3回目であった。

前年度から引き続いて宵山(前夜祭)を実施したこと、前年度と比べ拡大して行った行事や笠鉾の展示など、伝統を大切にする取り組みに加え、祭りの活性化と定着を図るための新しい取り組みも実施された。

平成27年度の運行を目指し、東日本鉄道文化財団の支援を受け、東町の屋台の修理・復元を行っている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



屋台の運行と善光寺山門前での踊りの奉納(山門答礼)



松代西36号線道路美装化工事

MK1 松代地域道路美装化備事業

目的 松代城の城下町にふさわしい景観を保存活用するため、周辺の歴史的建造物に調和した歩車道の美装化を行う。

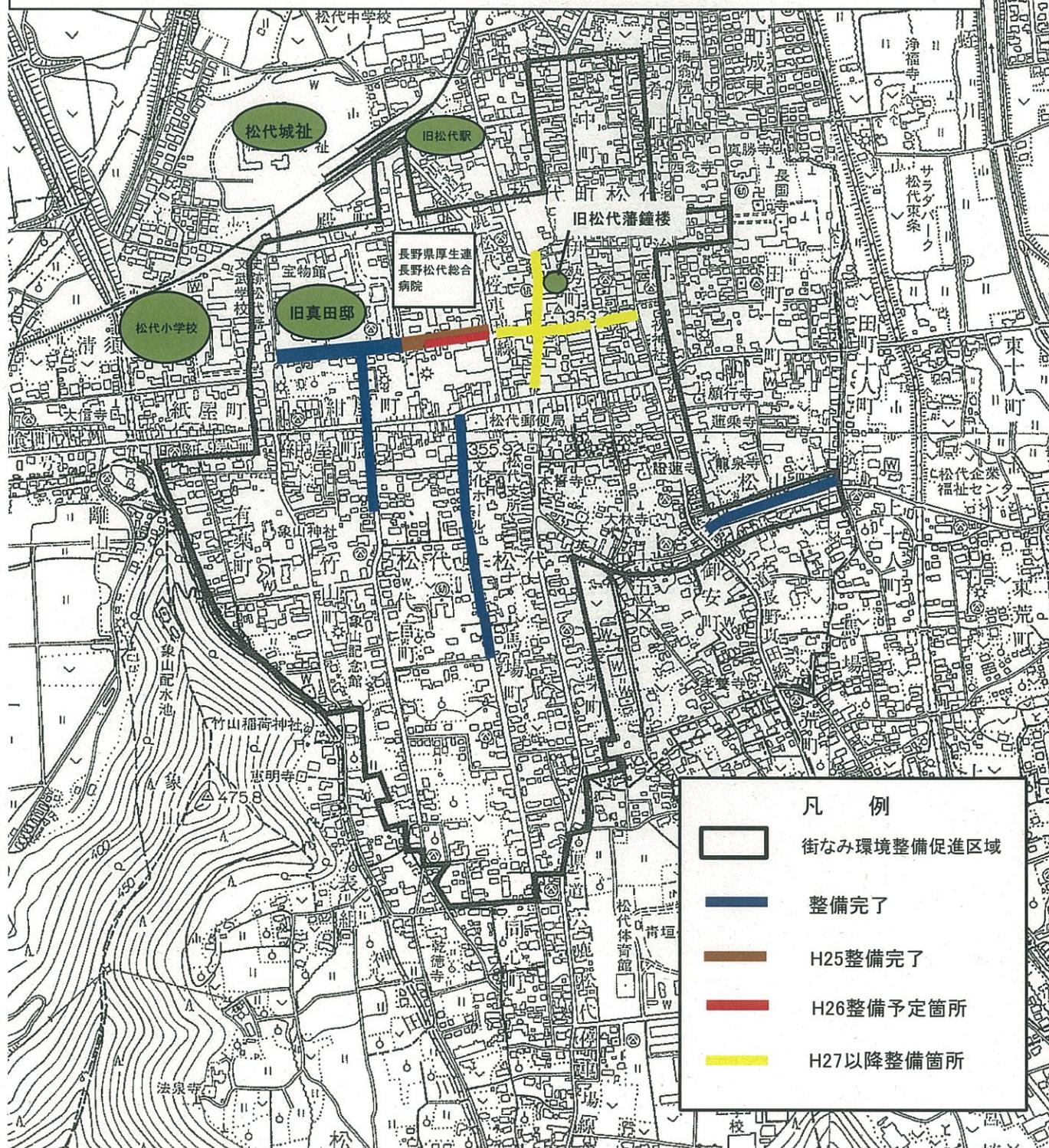
事業期間 平成16年度～平成27年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

《平成26年度事業》

・道路美装化(下図 赤 路線)

松代西36号線道路美装化工事 L=100m W=5.0m(石畳風舗装)



1. 工事概要

①工事名: 松代西36号線道路美装化工事

②工事場所: 長野市松代町松代 (前年一部車道の整備をした続きから県道の接続まで)

③工事期間: 平成26年9月中旬～平成26年11月中旬(予定)

(※工事期間は予定でありますので、変更の可能性があります。)

④工事担当: 長野市 都市整備部 まちづくり推進課

2. 主な工事内容

①現在アスファルトの車道を、路盤、アスファルト舗装を施工し直し、真田邸～公民館～と連続して違和感のないグレー(灰色)系の石畳風の舗装に仕上げます。

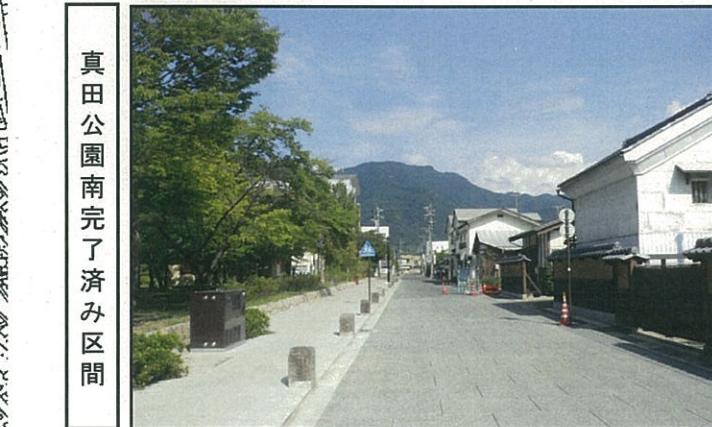
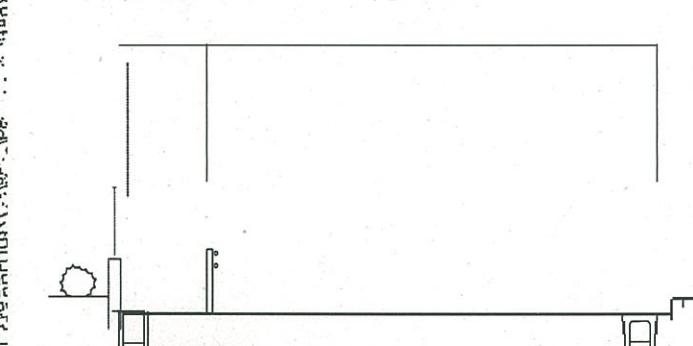
H26年度 道路美装化について

松代総合病院前～県道
(車道美装化区間)

<美装化後>

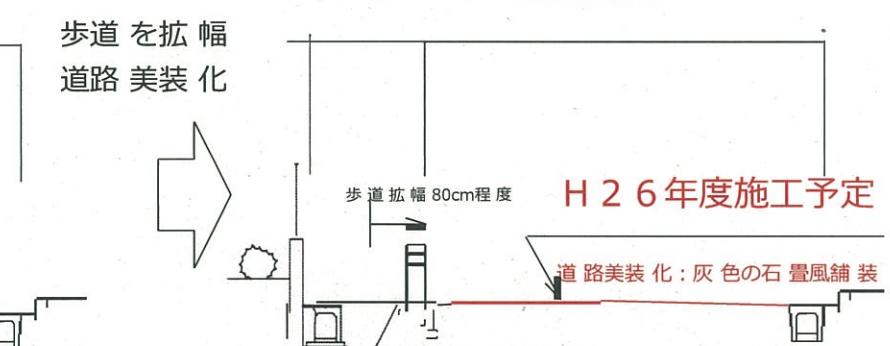
<H24まで>
歩道 1.0m～
1.2m

車道
約6.5m

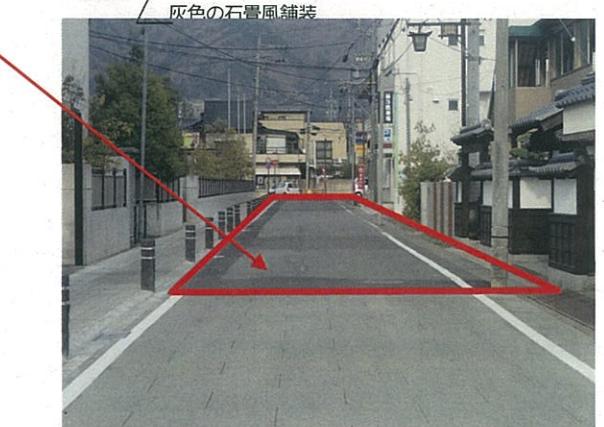


H25歩道美装化 施工済
歩道
約 2.0m

車道
約 5.0m



H26年度施工予定

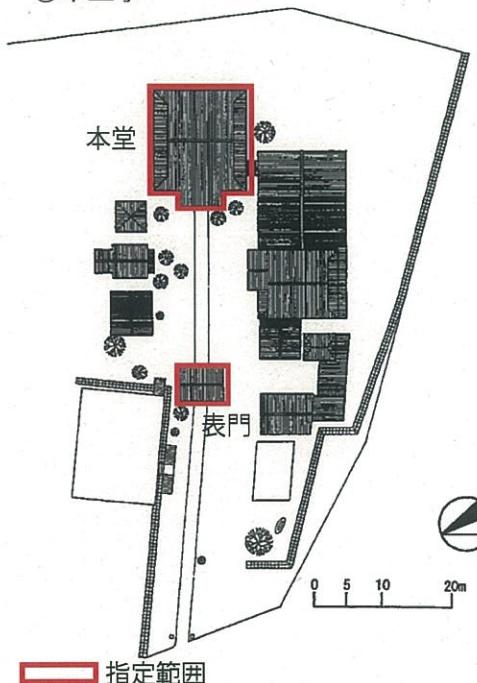


MK19 県宝大英寺本堂保存修理事業

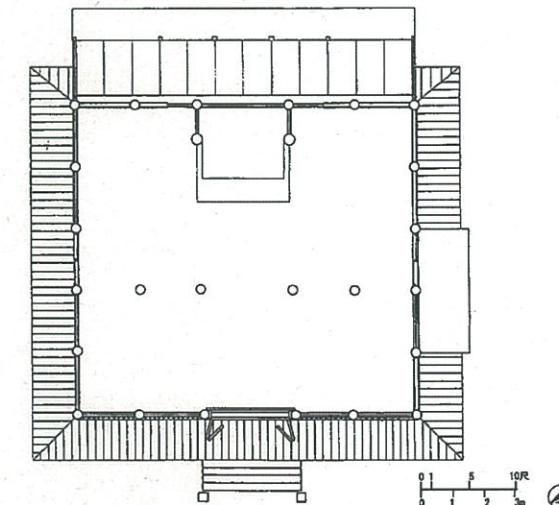
目的	松代城下町の歴史的風致を形成する県宝大英寺本堂及び表門について、歴史的風致形成建造物に指定して保存修理助成を行うことにより、良好な景観形成がはかられるもの
事業主体	宗教法人 大英寺
事業年度	平成 26 年度～平成 30 年度
支援事業名	県補助金、社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）
文化財概要	本堂：桁行 5 間、梁間 5 間、入母屋造、向排一間、桟瓦葺 表門：四脚門、切妻造、桟瓦葺

平成 26 年度は工事初年度であり、実施設計作成後、仮設覆屋を架け解体調査を進める。

- ①実施設計
- ②仮設工事（足場、覆屋）
- ③解体調査工事（解体調査）
- ④基礎および石工事（礎石据え直しほか）
- ⑤木工事



大英寺 配置図



大英寺本堂 平面図



大英寺山門 平面図

大英寺本堂 現況

K3 松巖寺観音堂保存修理事業

目的	寛永 2～3 年 (1625～1626) の建立とされる松巖寺観音堂は、鬼無里神社の祇園祭による重要な屋台巡航経路であり、歴史的風致形成建造物に指定して保存修理助成を行うことにより、良好な景観形成が図られるもの
事業主体	宗教法人 松巖寺
事業年度	平成 25 年度～平成 26 年度
支援事業名	市単独事業
文化財概要	木造平屋建て、間口 3 間、奥行 4 間、入母屋造、妻入で四周に切目縁

(平成 26 年度事業概要)

工事最終年度であり、建具、彫刻等の内部の補修のほか、外部の屋根、壁の取替え、塗装等を行う。

・事業項目

- ①屋根工事（銅板葺き）
- ②左官工事（外壁板取り替え、内壁は土を補い漆喰塗装）
- ③建具工事、彫刻補修
- ④塗装工事（古色塗り）

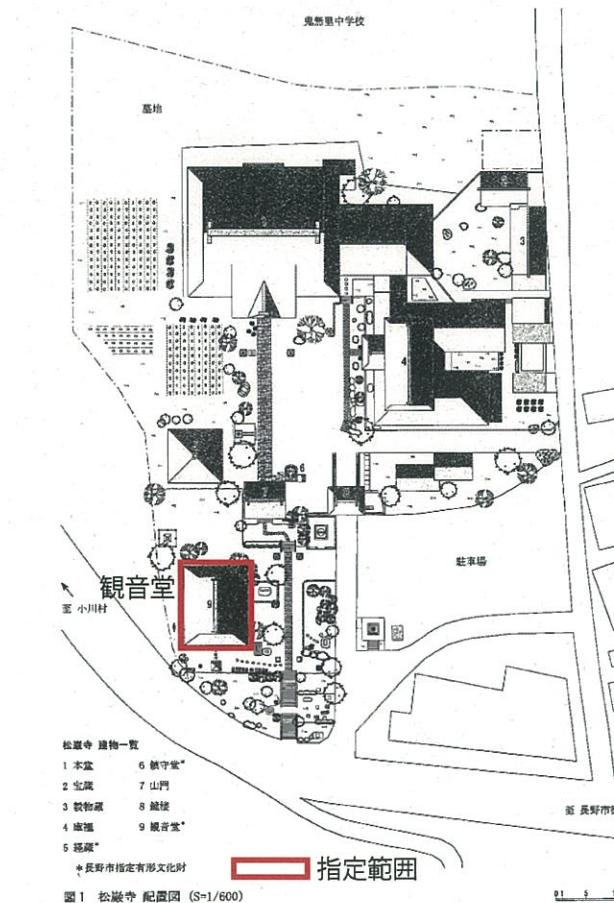


図1 松巖寺 配置図 (S=1/600)



松巖寺観音堂 修理状況（屋根部）



松巖寺観音堂 修理状況（基礎部）

MK4 寺町商家（旧金箱家住宅）保存整備事業

目的 松代城下町の貴重な歴史的建造物である寺町商家を、保存整備し、積極的に利活用を進めることにより、城下町南東部の新たな地域交流拠点を創出するもの

事業期間 平成23年度～平成26年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）

寺町商家の概要

寺町商家は、松代において江戸時代末期から昭和初期まで質屋等を営んでいた商家・金箱家の屋敷です。

敷地内には、明治期から大正期までの商家の営みを伝える歴史的建造物群と、泉水路と池をもつ庭園が現存しています。

松代における明治期の豊かな商家の暮らししづらりを伝える貴重な資料として、平成24年（2012年）に長野市の有形文化財に指定されました。

施設位置図



Garden

庭園

表門を入ると正面に庭園が広がっています。敷地には、つつみ池（つつみ公園）を水源とする泉水路と池を有する庭園があります。



Shichi-Gura

質蔵

敷地内で一番大きな土蔵で、明治28年に築造されました。重厚な十字梁を重ねる独特な小屋組みが見られます。



学問所

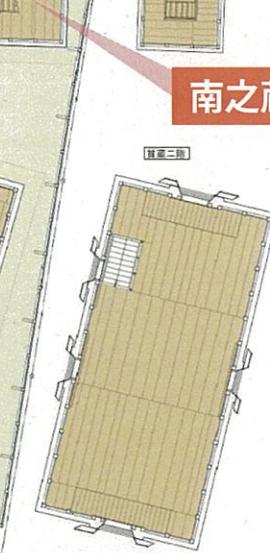


主屋

北之蔵



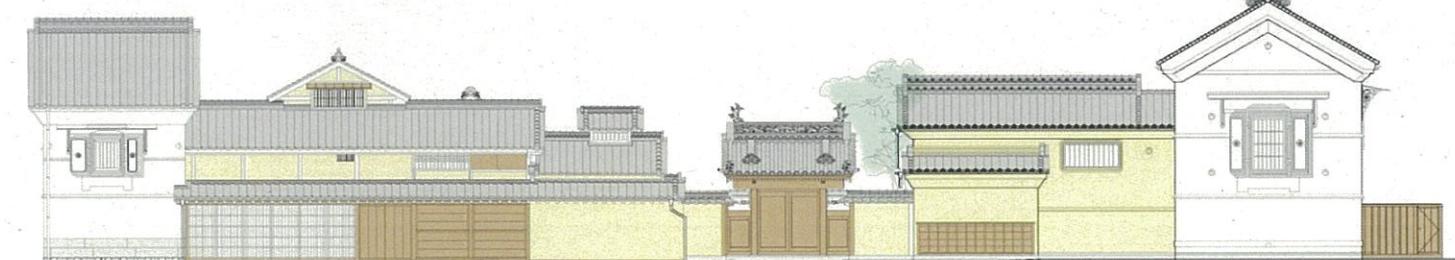
南之蔵

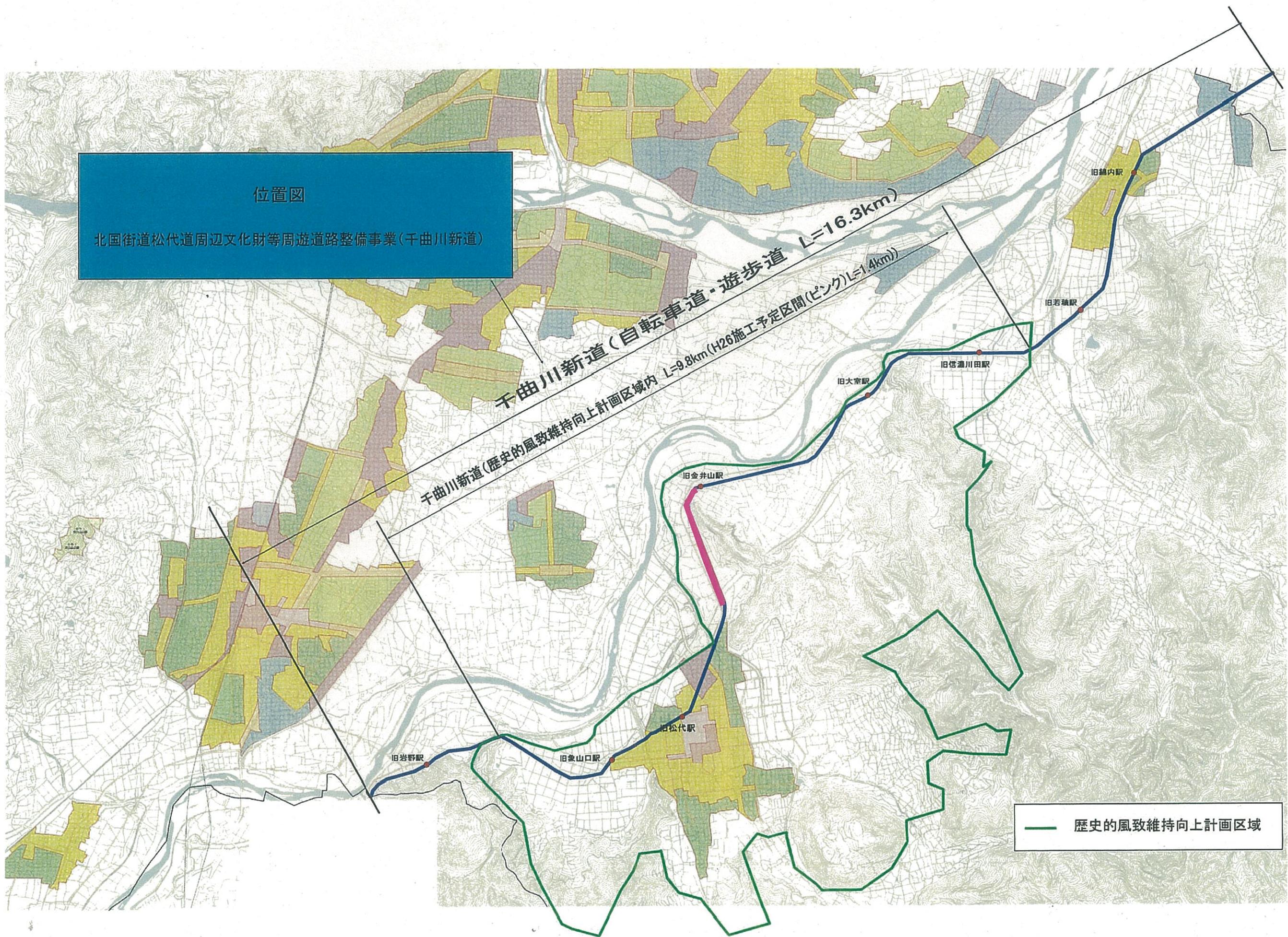


Front gate

表門

総ケヤキ材による豪華な薬医門形式の門で、屋根には龍や亀、鯱などの装飾性に富んだ飾瓦が使用されています。





MK12 松代城跡東側駐車場整備事業

MK18 松代歴史文化の発信・誘客事業

資料No.12

進捗評価シート

評価軸③-22

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	25年度
		項目	現在の状況
松代城跡東側駐車場整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間			平成25年度～平成28年度
支援事業名			市単独事業
計画に記載している内容			松代中心市街地への自動車の流入を防ぐため、旧長野電鉄屋代線の敷地のうち、史跡松代城跡東側の一部にアクセス駐車場を整備する。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			

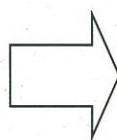
観光用駐車場として旧長野電鉄屋代線松代駅北側部分を碎石舗装で暫定的に整備した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している	将来的な整備については、史跡松代城跡に隣接しているため、今後の松代城跡の復元整備計画との整合を図りながら、アクセス駐車場の整備範囲、整備時期について検討を行う必要がある。
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



整備前



整備後

(様式1-3)

進捗評価シート

評価軸③-24

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		事業実施年度	26年度
		項目	現在の状況
松代歴史文化の発信・誘客事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間			平成22年度～平成26年度
支援事業名			社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)
計画に記載している内容			松代の歴史文化を発信し誘客に繋げようとして「NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」が実施している、まち歩き推進事業、交流ネットワーク事業、広報・出版・情報発信事業、まち歩きセンター運営事業に対して助成を行う。
実施事業内容			

松代地区全体を歴史的遺産と見立て、地域資源の掘り起こし、磨き上げ、情報発信を行っている「NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」の活動補助を行なう。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している	平成26年度で社会資本整備総合交付金の事業が完了するため、平成27年度以降の事業の実施内容について、現在検討中である。
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

まち歩きセンター外観



まち歩きガイドブック作成

